

照札触札長屋風聞帳16 妻恋の月 坂岡真



すがも そめい 巢鴨 染井	したやどうほうちよう 下谷同朋 町	ほんちよう 本 町
けいせいがかほ 鶏声ヶ窪	つまこいさか 妻恋坂	むろまち 室町
お す き やちよう 御教寄屋 町	はなかわど 花川戸	うおがし 魚河岸
いまだ 今戸	こまがたちよう 駒形 町	てれふれちよう 照降 町
にっぽんつみ 日本堤	や げんぼり 薬研堀	よしちよう 芳 町
ほんじょおしあげむら 本所押上村	ばくろちよう 馬喰 町	ふきやちよう 葺屋 町
みなみほんじよばんばちよう 南本所番場町	はつねの ば ば 初音馬場	さかいちよう 堺 町
かぐらさか 神楽坂	や げんぼり 薬研堀	うおがし 魚河岸
ばんちよう 番 町	はごぎき 箱崎	うきよこうじ 浮世小路
こうじまち 麹 町	かんだまつえだちよう 神田松枝 町	ごふくちよう 呉服 町
ひらかわちよう 平川 町	べんけいばし 弁慶橋	よろいのわた 鎧之渡し
おおよこちよう 大横 町	いわもとちよう 岩本 町	みなみかやばちよう 南茅場 町
すわさか 諏訪坂	こでんまちよう 小伝馬 町	はごぎき 箱崎
くいちがいごもん 食違御門		はごぎき 箱崎
きおいさか 紀尾井坂		さるえちよう 深川猿江 町
しみずたに 清水谷		うねめ はら 采女が原

あさまさん ざ えもん
浅間三左衛門 (元上州富岡七日市藩士 楠木正繁 横川釜飯)

おまつ (女房 出戻り 十分一屋)、おすず (娘)、おきち (次女)

またしち じゆうぶいちや
又七 (おまつの弟)、上州屋富蔵 (糸屋 亡人)

とどろきじゆうない ぶんごうすきろうにん
轟 十内 (豊後臼杵浪人) 一おせい (女房 洗濯女)

ちようはち こてし
長八 (左官 鋳師) 一 おつね (女房)

や へ え
弥兵衛 (大家)

ゆうげつろうきん べ え いっこくもまたせん
夕月楼金兵衛 (茶屋 一刻藻股千)

やおほんしろう へおすかし
八尾半四郎 (南町定町廻り同心→用部屋手付同心 屁尾酢河岸)

な み しらいぎ えもん
菜美 (妻 白井義右衛門 (勘定方組頭 半兵衛の義弟))

絹代 (母)

ほんべえ
半兵衛 (叔父) 一おつや (妾)

てんどうとらのすけ あおくびにこめ
天童虎之介 (元会津藩士 青首尼呼女)、おそで (長屋の隣人)

ならぼやしひようご かちめつけ ゆきの
檜 林兵庫 (元徒目付)、雪乃 (娘 隠密同心)

しばはらよのすけ くまじろう
芝原世之介（島抜け浪人）、熊次郎（島抜け子悪党）

ゆしま ごんぞう や そきち
湯島の権蔵（地廻り）、八十吉（息子 島帰り）

ぜにろく
銭六（女郎の抱え主）

おきく おんなくすし
おきく（女薬師）

きくかわあいのじょう
菊川愛之丞（女形）

いせ やしょうべえ たみ えもん
伊勢屋庄兵衛（白粉屋）、民右衛門（隠居）、せき（賄い婆）

かのうらんすい
叶乱水（拝み屋 陰陽師）

せいごろう やげんぼり うしおだげんぼ
清五郎（薬研堀の金貸し）、潮田玄蕃（用心棒）

ごすけ
吾助（煮売り酒屋）

かみやまたいちろう いわき たいらはん ともよ のぞみ
神谷又一郎（磐城平藩の元勘定方）一知世（妻）、希美（娘）

あおしまうこん よりあいはもと もろほしじんない
青島右近（寄合旗本）、ゆき恵（娘）、諸星陣内（用人頭）

みやまだんじょう よりあいはもと
宮間弾正（寄合旗本）

おだぎりかめのしん かめたろう
小田切亀之進（御旗奉行）、亀太郎（息子）

しかぞう
鹿三（渡り中間）